

科目ナンバー： BC3122

授業コード： 2230301200

講義科目名称： 地域・在宅看護論Ⅲ

英文科目名称： Community & Home Health NursingⅢ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2学年	1単位	必修
担当教員			
◎関睦美、前川絵里子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 15時間				
	【担当教員】					
	【氏名】 ◎関 睦美 前川 絵里子	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【研究室】 301 307	【メールアドレス】 museki@niigata-cn.ac.jp maekawa@niigata-cn.ac.jp		
	実務経験のある教員が担当します。					
	【本学の科目区分】 専門科目					
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程・保健師課程						
【D P 1】 ○						
【D P 2】 ◎						
【D P 3】 ○						
【D P 4】 ○						
【D P 5】 ○						
【D P 6】						
【D P 7】						

到達目標	1. 療養者と家族の生活を支えるためのアセスメント方法を説明することができる。 2. 療養者と家族に必要な社会資源および制度の活用方法を説明することができる。 3. ケアマネジメントの視点から、療養者と家族を支えるケアプランを立案することができる。
------	--

授業概要	地域で療養する療養者と家族が、安心して生活を継続できるように支援するためのアセスメント方法を学ぶ。また、療養者と家族の暮らしを支えるために必要な社会資源の活用方法を学び、事例を通してケアマネジメントを行う。
------	---

授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学習課題：療養者と家族の暮らしを支えるアセスメント 学習内容：療養者の病状・生活・家族のアセスメント 事前学修：アセスメントの基本的な項目を復習し、自分なりに整理しておく 事後学修：ミニテストに備えて、授業内容を復習および整理する。 備考：関
	2	授業内容 授業形態：講義 学習課題：療養者と家族の暮らしを支えるケアマネジメント 学習内容：社会資源とケアマネジメント、および介護保険制度の関係 事前学修：介護保険制度の基本的なしくみを確認し、療養者や家族を支えるためにどのような支援が行われているかを考えておく。 事後学修：授業内容をふり返し、理解が不十分だった社会資源や介護保険制度について教科書や資料で復習する。ケアマネジメントの概念と必要性を整理し、ミニテストに備える。 備考：関
	3	授業内容 授業形態：講義 学習課題：居宅介護サービスおよび地域密着型サービス、介護予防・日常生活支援事業におけるサービスの活用 学習内容：①介護保険制度における居宅介護サービスと地域密着型サービス ②介護予防・日常生活支援事業におけるサービス ③地域で高齢者を支える多職種連携と看護師の役割 事前学修：教科書を用いて、介護保険制度における居宅介護サービスと地域密着型サービスの種類と特徴を確認する。 事後学修：授業内容をふり返し、理解が不十分だった居宅介護サービスや地域密着型サービスの内容を復習しミニテストに備える。 備考：関
	4	授業内容 授業形態：講義 学修課題：居宅介護支援事業所・地域包括支援センターの役割、障害者総合支援法におけるサービスの活用 学修内容：居宅介護支援事業所の役割、地域包括支援センターの役割、障害者総合支援法におけるサービス

	事前学修：これまでの多様な授業（公衆衛生学、地域・在宅看護論Ⅰ・Ⅱ等）から、介護保険制度および障害者総合支援法について復習する。 事後学修：授業内容を復習し、ミニテストに備える。 備考：前川 5 授業内容 授業形態：グループワーク 学修課題：障害者総合支援法のサービスを利用する事例のケアマネジメントおよびケアプランの立案 学修内容：障害者総合支援法のサービスを利用する事例を用いて、ケアマネジメントとケアプランの検討を行う 事前学修：事前に配布する、障害者総合支援法を活用する事例について予習をする。 事後学修：他グループの発表内容を踏まえ、自ら検討したケアマネジメントおよびケアプランを修正し、今後の在宅ケア支援において活かせる視点をまとめる。 備考：前川 6 授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：療養者と家族を支えるケアマネジメントおよびケアプランの立案 学習内容：要介護者の事例を用いて、ケアマネジメントのプロセスおよびケアプランの立案を検討する。 事前学修：教科書や配布資料を用いて、ケアマネジメントの基本的なプロセスを確認する。また、在宅療養を行う療養者と家族の事例を読み、支援上の課題や必要な社会資源について考えておく。 事後学修：授業内で検討したケアマネジメントおよびケアプランをグループで完成させる。また、次回の講義での発表に備える。 備考：関、前川 7 授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：療養者と家族を支えるケアマネジメントおよびケアプランの立案 学習内容：要介護者の事例を用いて、ケアマネジメントのプロセスおよびケアプランの立案を検討する。 事前学修：教科書や配布資料を用いて、ケアマネジメントの基本的なプロセスを確認する。また、在宅療養を行う療養者と家族の事例を読み、支援上の課題や必要な社会資源について考えておく。 事後学修：授業内で検討したケアマネジメントおよびケアプランをグループで完成させる。また、次回の講義での発表に備える。 備考：関、前川 8 授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：療養者と家族を支えるケアマネジメントおよびケアプランの発表 学習内容：グループで作成したケアマネジメントおよびケアプランの発表 事前学修：前回授業で作成したケアプランの内容をグループで整理し、発表に向けて準備を行う。 事後学修：他グループの発表内容をふり振り返り、自分たちのケアマネジメントおよびケアプランの課題を整理する。今後の在宅ケア支援において活かせる視点をまとめる。 備考：関、前川
評価方法、評価基準	到達目標1～3に対して、試験50%、ミニテスト20%、ケアプランの立案30%により評価する。ミニテストは4回実施し、講義ごとの知識の確認を行う。実施日その他については最初の講義時に説明する。ケアプランの立案の評価の内訳は、障害者総合支援法の事例10%、介護保険法の事例20%とする。
必携図書	河原加代子（2022）：系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[1] 地域・在宅看護の基盤，第6版，医学書院。
参考図書・資料等	参考図書：国民衛生の動向・厚生指針 厚生労働統計協会 共生社会を目指す地域包括ケア論-基本から実践につながる演習まで- メヂカルフレンド社 資料等：必要時に配布する。
受講、課題、資料配布等のルール	欠席の場合は必ず担当教員に事前連絡をする。 出席確認は、どこカレを使用する。出席が確認できない場合や20分以上の遅刻・途中退室は欠席とみなす。 資料は授業開始時に配付する。欠席した場合は、授業1週間までに授業資料を取りにくること。
教員からのメッセージ	既習内容と結びつけて学習を進めて下さい。特に介護保険制度の復習を十分に行っておきましょう。 また、授業ではディスカッションしながら進めていきますので、積極的な学習態度を期待します。
オフィスアワー	随時（メールで調整）